八幡平山系（秋田県側）直轄火山砂防事業

八幡平山系北桧木内川第２砂防堰堤工事

工事広報【9月号】　2024.9.2 発行

発注者　国土交通省東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田駒ケ岳山系砂防出張所
〒014－1201
仙北市田沢湖生保内字駒ケ岳2-16
TEL 0187－46－2681（代）

受注者　総合建設業
佐藤建設株式会社
〒014－1201
仙北市田沢湖生保内字武蔵野117-255
TEL 0187－43－1700（代）
FAX 0187－43－3868
北桧木内川作業所
現場代理人　渡邊 健裕
監理技術者　大石 克寿

工事の進捗状況

８月は先月に引き続き右岸本体工の打設及び側壁工の型枠組立・コンクリート打設作業を行いました。８月より本体打設ブロックが増え、週2回の本体打設作業を行っています。

９月は側壁工完了後、側壁箇所に本体打設クレーンヤードを造成し、上流クレーンヤードを撤去後鋼製堰堤工の施工を開始します。

また、コンクリート打設においては、打設数量が多い時には先月同様、早出作業を行います。住民の皆様には通行の際ご迷惑をお掛けしますが、安全第一で作業していきますので引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

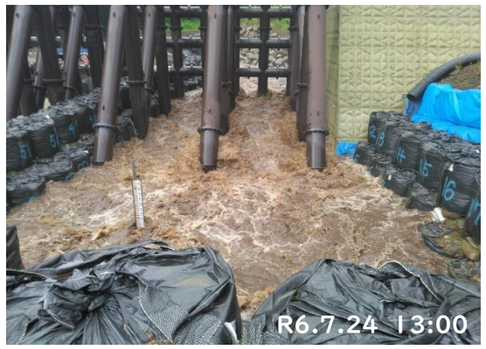
突然の豪雨に注意

近年の気象変化により全国各地で局地的豪雨が発生しています。

よく聞く線状降水帯とゲリラ豪雨はどちらも強い雨が降るという点では似ているのですがはっきりした違いがあるそうです。その違いは、「線状降水帯」による雨は広い範囲で長時間にわたって強い雨が降り続けることで、「ゲリラ豪雨」は狭い範囲に30～60分程度の時間で激しく降る雨のことを示すそうです。

今年の7月24日の昼休み中に約45分間ゲリラ豪雨が発生し、現場の河川が濁流となりました（湯沢河川国道事務所の駒ケ岳八合目観測所では短時間で約100㎜近い降雨を記録）。大きな被害はなかったものの、当現場の工事を3年経験して初めての光景だったため、とても驚きました。

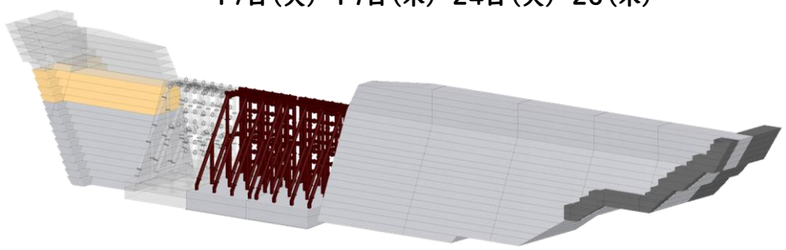
災害はいつ起こるか予測はできませんので、皆さんも、日ごろからの備えを意識するようにしましょう。



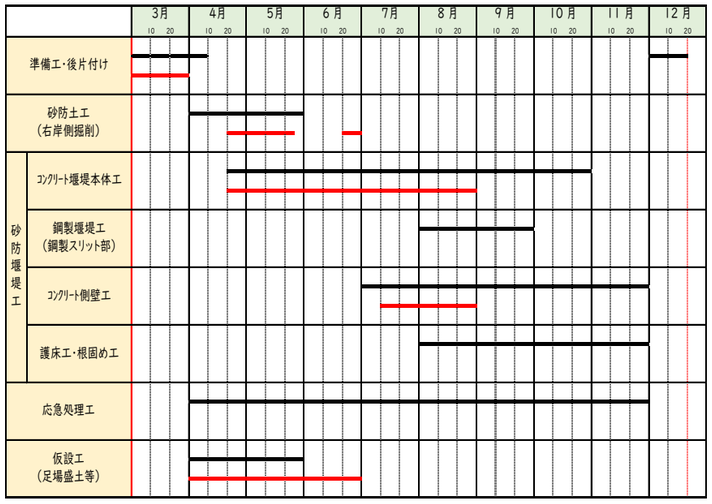
9月の生コン打設予定日

※3Dモデルによる
9月施工予定箇所（着色部）

本体工打設予定日：3日（火） 5日（木） 10日（火） 12日（木）
17日（火） 19日（木） 24日（火） 26（木）



天候及び現場工程の変更等により、日程を変更する場合があります。
市道黒沢野入口に週間の予定を掲載しておりますので、併せてご覧いただければと思っております。

工事工程表

工期：令和6年3月1日～令和6年12月20日
計画工程線　実施工程線